

昭和産業株式会社
2026年2月26日

昭和産業参画 東京家政大学との産学連携「食べて考える！未来の食プロジェクト」
農林水産省「みどり戦略学生チャレンジ」グランプリ受賞
～プラントベース食品活用、学生食堂からサステナブルな食を提案～

昭和産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 塚越英行）が参画する産学官連携プロジェクト「食べて考える！未来の食プロジェクト」が、農林水産省主催「第2回みどり戦略学生チャレンジ（関東ブロック大会）」大学・専門学校の部でグランプリを受賞しました。

本プロジェクトは、東京家政大学ヒューマンライフ支援センターを中心に、大学・企業・行政が連携し、持続可能な食のあり方を学生が“実食”を通じて学ぶ取り組みです。大学食堂でのメニュー開発・提供と情報発信を組み合わせた食育モデルとしての先進性が評価され、受賞に至りました。

昭和産業は第1弾・第2弾に参画し、プラントベース食品を活用したメニューを学生と共同開発。大学食堂での提供を通じ、環境配慮型の食材選択や新たな食の価値提案に取り組みました。企業が持つ商品開発力と原料知見を教育現場と融合させ、持続可能な食の実装を進めた点も評価されました。

昭和産業参画内容



○第1弾

プラントベースチャーシューをのせた未来のラーメン牛骨塩味～地球とわたしに優しい一杯～
<https://www.tokyo-kasei.ac.jp/society/hulip/topics/2025/20250526143945.html>

○第2弾

プラントベースタコを使用したたこ焼“謎たこ焼”～たこ焼食べ比べ企画～
<https://www.tokyo-kasei.ac.jp/society/hulip/topics/2025/20251023175007.html>

受賞概要

- ・大会名：農林水産省主催「第2回みどり戦略学生チャレンジ（関東ブロック大会）」
- ・受賞：大学・専門学校の部 グランプリ
- ・表彰式：2026年2月6日（金）
- ・受賞プロジェクト：東京家政大学「食べて考える！サステナブルな未来の食プロジェクト」

昭和産業は今後も産学官連携を通じ、持続可能な食の実現に向けた取り組みを推進します。

以上

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

昭和産業株式会社 企画部コーポレート・コミュニケーション室
TEL：03-3257-2042 担当：関口